

単位:千円

政策 目標	重点 課題	頁	主 要 事 業	所 管 部	事業費
<b>3. 活力みなぎる元気な街</b>					
札幌の経済を支える企業・人の支援					
	P33		中小企業金融対策資金貸付	経) 産業振興部	82,642,000
	P34		商店街再生事業関連	経) 産業振興部	46,500
札幌の強みを活かした産業の育成と企業の誘致					
	P35		企業立地促進	経) 産業振興部	421,500
	P36		フード特区関連	経) 産業振興部	23,800
	P37		札幌コンテンツ特区関連	経) 産業振興部	140,700
文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進					
	P38		外国人観光客誘致強化関連	観) 観光コンベンション部	17,000
	P39		国際芸術祭関連	観) 文化部	393,000
	P40		文化財保全活用	観) 文化部	134,400
将来を見据えた魅力ある都市の整備					
	P41		北1西1地区市街地再開発事業関連	市) 都市計画部 観) 文化部	360,000 10,600
	P42		路面電車延伸推進	市) 総合交通計画部	189,000
	P43		総合的な駐輪対策の推進	建) 総務部 建) 土木部	33,641 38,800
	P44		苗穂駅周辺地区まちづくり関連	市) 都市計画部 建) 土木部	317,400 45,000
	P45		民間再開発によるまちづくりへの支援事業	都) 市街地整備部	54,000
	P46		保全推進事業	都) 市街地整備部 都) 建築部	230,000 2,143,000

～活力みなぎる元気な街～

# 中小企業金融対策資金貸付

経) 産業振興部

(単位:千円)

## 目 的

[事業費82,642,000千円]

中小企業者の経営基盤の強化及び健全な発展と振興を図るため、事業活動に必要な資金を供給

	H24予算	H25予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	88,327,000	82,642,000	82,642,000	82,642,000
(うち一般財源)	(▲14,574)	(▲13,392)	(▲13,392)	(▲13,392)
査定の考え方	【財政局査定】 要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおり			特定財源 諸収入 82,655,392

## 金融円滑化法の終了を踏まえた資金支援

### ◇経営力強化支援資金

- ・利率:年1.5%以内
- ・信用保証料:市が1/4を補給
- ・限度額:5,000万円
- ・期間:運転資金5年以内、設備資金7年以内

## ●平成25年度一般中小企業振興資金貸付金・特別資金貸付金 予算

(単位:百万円)

資 金 名	平成25年度		平成24年度		前年度対比			
	最終査定額	融資枠	予算額	融資枠	予算額		融資枠	
					金額	伸率	金額	伸率
一般中小企業振興資金	70,785	201,271	72,487	211,419	▲ 1,702	▲ 2.3%	▲ 10,148	▲ 4.8%
札幌みらい資金	7,713	19,049	5,880	14,111	1,833	31.2%	4,938	35.0%
小規模事業資金	14,675	24,359	9,673	16,056	5,002	51.7%	8,303	51.7%
景気対策支援資金	14,758	29,811	21,988	44,634	▲ 7,230	▲ 32.9%	▲ 14,823	▲ 33.2%
経営力強化支援資金	446	1,100			446	—	1,100	—
その他(産業振興資金等)	33,193	126,952	34,946	136,618	▲ 1,753	▲ 5.0%	▲ 9,666	▲ 7.1%
特別資金	11,857	17,202	15,840	22,782	▲ 3,983	▲ 25.1%	▲ 5,580	▲ 24.5%
合 計	82,642	218,473	88,327	234,201	▲ 5,685	▲ 6.4%	▲ 15,728	▲ 6.7%

(単位:千円)

### 目的

地域コミュニティの担い手である商店街が、地域住民から求められている課題に対応し、商業機能の再生を図る。

### ①商店街地域連携促進事業【新規】

[事業費20,100千円]

地域の状況分析をもとに、商店街が地域のためにできることを整理し、多様な地域団体と話し合いをしながら、地域課題の解決に向けた取組を企画実施していくまでを支援

- ・コーディネーターの派遣 20,100千円 (10件)

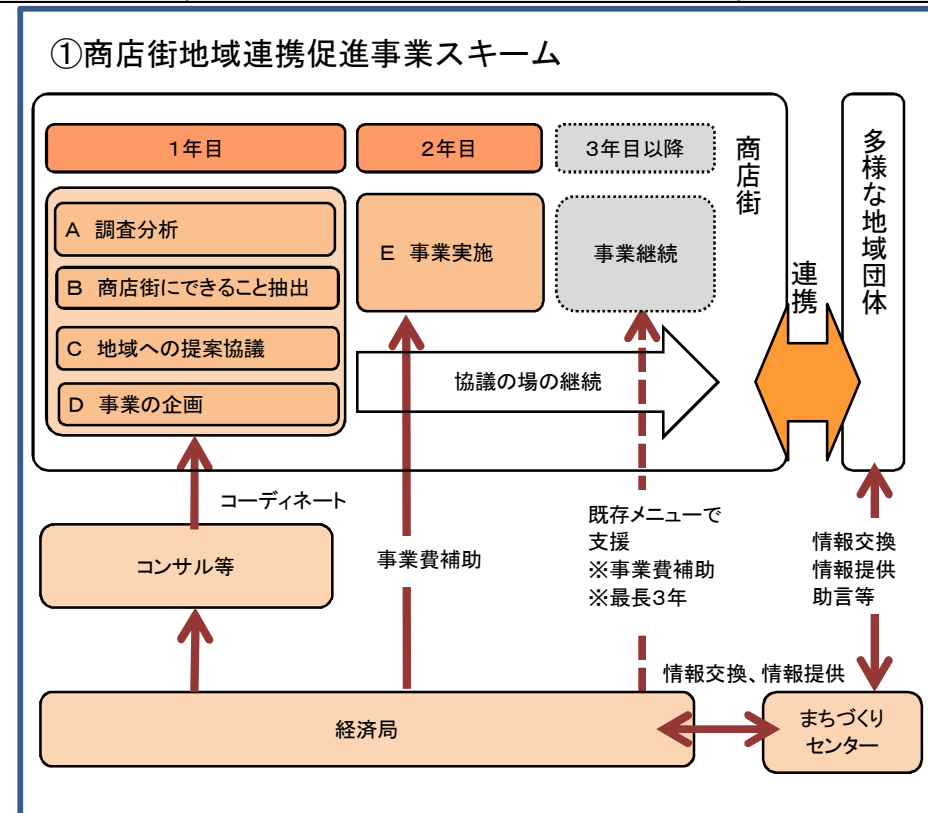
### ②商店街空き店舗活用事業など

[事業費26,400千円]

商店街が次の事業に取り組む場合に補助

- ・長期的な計画づくり 4,000千円 (3件)
- ・空き店舗を活用した事業 15,000千円 (13件)
- ・買い物しやすい環境づくり 3,200千円 (2件)
- ・学生アイデアを活用した事業 3,000千円 (2件)
- ・その他選考委員報酬等 1,200千円

	H24予算	H25予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
① 事業費	0	4,100	4,100	20,100
(うち一般財源)	(0)	(4,100)	(4,100)	(20,100)
② 事業費	26,600	29,600	26,400	26,400
(うち一般財源)	(26,600)	(29,600)	(26,400)	(26,400)
査定の考え方	【財政局査定】 ①要求のとおり ②過去の実績に基づき精査(▲3,200) 【最終査定】 ①各区1か所程度の商店街の支援を行えるよう増額(2件→10件、+16,000) ②財政局査定のとおり			特定財源なし



(単位:千円)

**目 的**

札幌市をはじめとした札幌圏における雇用創出と産業振興のため、企業立地を促進

	H24予算	H25予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	297,596	406,315	298,775	421,500
(うち一般財源)	(297,596)	(406,315)	(298,775)	(421,500)
査定の考え方	【財政局査定】 みらいづくり産業立地補助等の精査(▲107,540) 【最終査定】 企業立地を一層促進するため、立地促進補助金を増額(+122,725)			特定財源なし

**事業内容**

[事業費421,500千円]

先端技術分野、食関連産業、IT・コンテンツ、バックオフィス等の立地促進のための誘致活動等を実施し、立地企業に補助金を交付

- ・ 立地促進補助金 400,000千円
- ・ 広報・PR等 10,570千円
- ・ 企業情報収集等 10,930千円

**立地補助件数**

- ・ 先端技術分野(みらいづくり) 1件
- ・ バックオフィス等 28件
- ・ IT・コンテンツ・バイオ 11件
- ・ 製造業等(ものづくり) 13件

	新設(件)		増設(件)		補助額(千円)	
	新規	継続	新規	継続	H25最終査定額	H24予算額
先端技術分野(みらいづくり)	0	0	1(市外)	0	5,090	0
バックオフィス等	9	15	4	24	280,000	190,000
IT・コンテンツ・バイオ	1	9	1	9	62,400	42,000
製造業等(ものづくり)	3	1	2	7	52,510	50,000
					400,000	282,000

広報活動  
 情報収集  
 調査研究

企業訪問  
 視察受け入れ

立地  
 決定

補助金交付  
 人材確保・  
 育成支援

(単位:千円)

## 目的

北海道フードコンプレックス国際戦略総合特区の取組を強化するとともに、今後、人口減少等に伴い国内市場の縮退が予想される食産業について、「地方発海外」の展開に新たな活路を見出すことで、収益基盤強化、市内雇用維持・拡大、ブランド力向上等を促進

	H24予算	H25予算			
		要求額	財政局査定額	最終査定額	
①	事業費	0	12,000	11,200	11,200
	(うち一般財源)	(0)	(12,000)	(11,200)	(11,200)
②	事業費	0	22,000	0	0
	(うち一般財源)	(0)	(22,000)	(0)	(0)
③	事業費	0	13,330	12,600	12,600
	(うち一般財源)	(0)	(13,330)	(12,600)	(12,600)
④	事業費	0	2,005	0	0
	(うち一般財源)	(0)	(2,005)	(0)	(0)
査定の考え方		【財政局査定】 ①③事務費等について過去の類似事業に基づき精査(▲1,530) ②④費用対効果等が低いため事業化を見送る(▲24,005) 【最終査定】 ①、③、④財政局査定のとおり ②予算化を見送り、引き続き、費用対効果や対象業種について検討する			特定財源なし

### ①輸出仕様食品製造支援事業【新規】

市内食関連企業の海外展開を促進するため、輸出仕様の食品開発を支援 [事業費11,200千円]

- ・輸出仕様食品製造支援補助金 10,000千円  
(1,000千円×最大10社、1/2補助)
- ・専門家への選考委託費等 1,200千円

### ②外食産業の海外展開支援事業【計上見送り】

市内外食関連企業の海外展開を促進するため、海外展開プランの策定及び出店費用を支援 [事業費0千円]

- ・外食産業海外展開支援補助金 0千円  
(10,000千円×最大2社、1/2補助)
- ・専門家への選考委託費等 0千円

### ③フード特区関連大型設備投資利子助成【新規】

フード特区に資する食品関連産業の設備投資等に対し国の制度に加えて、市が独自の利子助成を実施 [事業費12,600千円]  
 ・融資額2.5億円×20件程度を想定  
 補助率:0.5%以内 期間:5年以内 限度額:年2,500千円

### ④フード特区関連企業集積促進事業【計上見送り】

札幌市エレクトロニクスセンターに入居するバイオ関連企業に対し、賃料の一部を補助

[事業費0千円]

- ・賃料補助 0千円  
(現在の賃料(2,226円/㎡)と改修後想定賃料(2,600円/㎡)の差額を補助)
- ・チラシ印刷等事務費 0千円

(単位:千円)

### 目 的

アジアにおけるコンテンツ産業拠点都市の創造を目指し、札幌市の映像産業及び映像を通じた札幌市産業の発展に向けた取組を推進し、札幌市のブランド化を図る

	H24予算	H25予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
① 事業費	14,300	145,138	110,700	110,700
(うち一般財源)	(14,300)	(145,138)	(59,531)	(59,531)
② 事業費	30,000	30,000	30,000	30,000
(うち一般財源)	(30,000)	(30,000)	(30,000)	(30,000)
査定の考え方		【財政局査定】 ①海外展示会等について国の事業を活用して実施 (▲34,438) ②要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおり		①特定財源 道支出金 51,169 ②特定財源 なし

### ①札幌コンテンツ特区推進事業

[事業費110,700千円]

(財) さっぽろ産業振興財団内に設置した札幌映像機構を中心として、撮影環境の整備や人材ネットワークの構築、映像のプロモーション効果を活かした成功事例の創出等を通じて、映像産業のみならず観光産業等の振興を図る

- ・ 特区推進組織の運営 41,478千円
- ・ 海外人材ネットワーク構築等 13,393千円
- ・ 事務費 4,660千円

#### 【緊急雇用対策事業】

- ・ 映像産業誘致・活用ニーズ調査事業 18,557千円
- ・ 国際映像プロモーション促進事業 32,612千円

#### 【特区の目標】

- ①市内映像制作の経済効果 11.87億円 (25年度)
- ②映像の海外輸出額 1.3億円 (25年度)
- ③市内外国人宿泊者数 87万人 (25年度)



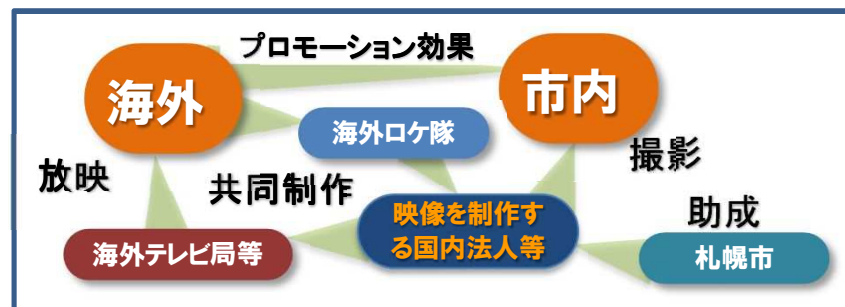
### ②札幌ロケ撮影費助成事業

[事業費30,000千円]

札幌市内の事業者により、又は札幌市内の事業者を活用して撮影され、海外もしくは全国など広く一般に映画等（映画・テレビ番組等の媒体）で公開が決定しているもので、札幌市内で5日以上撮影を行う場合に経費の一部を助成

- ・ 札幌映像制作助成金（1件当たり 上限10,000千円）  
10,000千円 × 3件 = 30,000千円

【補助対象者】: 映画等を制作(共同制作を含む。)する国内に所在する法人又は団体等



～活力みなぎる元気な街～

# 外国人観光客誘致強化関連

## 観) 観光コンベンション部

### 目 的

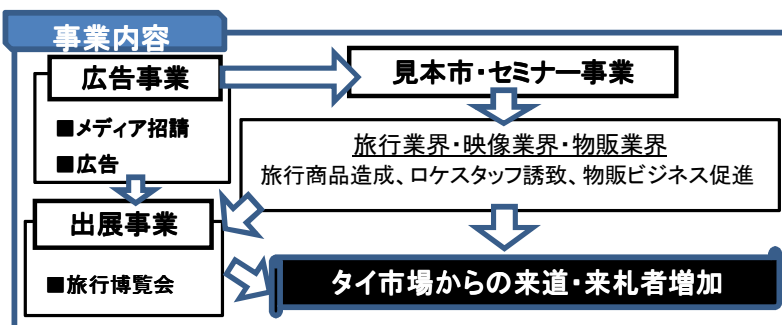
外国人観光客の誘致強化を図るため、市場の拡大が著しいタイ市場において観光客誘致事業を実施するとともに、各国市場のニーズに対応した観光資源の発掘・創出事業によりインバウンドを促進

### ①有望市場誘致強化事業【新規】

[事業費10,000千円]

成長が著しく、直行便就航等により今後の伸びも期待されるタイから札幌への誘客を促進するため、国・道・道内市町村・観光事業者と連携し、通年の誘致事業を実施

- ・メディア招請事業 800千円
- ・現地広告事業 2,000千円
- ・旅行博出展事業 3,800千円
- ・見本市・セミナー事業 3,400千円



### ②戦略的観光資源発掘・創出事業【新規】

[事業費7,000千円]

札幌市在住外国人などの視点により、新たな観光資源を発掘し、外国人が札幌観光をする動機付けとなる観光資源のニーズとマッチングさせるなど、札幌ならではの観光資源を発掘・創出

- ・本市観光資源の発掘に係る調査 2,500千円
- ・外国人ニーズ調査 2,500千円
- ・既存資源とニーズのマッチング及び新たな観光資源の創出 2,000千円

#### スキーム図

**【観光資源発掘調査】**  
札幌市民及び市内在住の外国人(留学生等)を対象とした札幌の魅力を引き出すための調査

**【外国人ニーズ調査】**  
外国人の来札意欲を喚起する観光素材の調査及び本市における外国人の無線通信環境改善に係る調査

**【発掘された資源とニーズのマッチング及び新たな観光資源の創出】**

観光資源発掘調査により、発掘された観光資源と各国・地域ごとのニーズのマッチング及び、ニーズに対応した新たな観光スポットの創出  
「札幌らしい、札幌ならではの魅力を探求」

(単位:千円)

	H24予算	H25予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
① 事業費 (うち一般財源)	0 (0)	11,300 (11,300)	10,000 (10,000)	10,000 (10,000)
② 事業費 (うち一般財源)	0 (0)	15,000 (15,000)	7,000 (7,000)	7,000 (7,000)
査定の考え方		【財政局査定】 ① 見本市派遣職員数の精査等(▲1,300) ② PR用映像ツール作成を類似事業での実施とし、査定減(▲8,000) 【最終査定】 財政局査定のとおり		①特定財源 なし ②特定財源 なし

目 的

「創造都市さっぽろ」のシンボリックなイベントとして、都市と自然が調和した札幌特有の環境を活かした定期的な国際芸術祭を開催し、アートで世界と結ぶ札幌を目指す

(単位: 千円)

	H24予算	H25予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
① 事業費	29,000	97,236	74,000	74,000
(うち一般財源)	(29,000)	97,236	(64,000)	(64,000)
② 事業費	0	348,744	319,000	319,000
(うち一般財源)	(0)	(279,744)	(319,000)	(319,000)
査定の考え方	【財政局査定】 ①記者会見開催回数の見直しによる広報費の精査等 (▲23,236) ②過去実績に基づく施設改修費等の精査 (▲29,744) 【最終査定】 財政局査定のとおり			①特定財源 諸収入 10,000  ②特定財源 なし

①国際芸術祭開催準備事業

[事業費74,000千円]

札幌国際芸術祭の実施主体となる実行委員会を運営するとともに、開催に向けた機運醸成のためのプレイベントを開催(芸術祭開催年: 26年度)

- ・ 実行委員会の運営等 67,530千円
- ・ プレイベント開催 6,470千円



ゲストディレクター 坂本龍一氏



札幌芸術の森美術館

道立近代美術館

②国際芸術祭交流施設整備事業【新規】

[事業費319,000千円]

国際芸術祭を継続的に開催するにあたって、旧天神山国際ハウスをアーティスト・イン・レジデンス型のアトリエを含む施設として活用するための再整備

【改修整備】

- ・ 所管換に伴う取得費用 233,946千円
- ・ 改修整備に伴う費用 77,614千円

【施設運用】

- ・ 運営管理にかかる費用 7,440千円

【施設概要】

- ・ 平成2年建築
- ・ RC造地下1階地上3階
- ・ 延床面積1,669㎡

スケジュール

- ・ H25年 8月 : 工事着工
- ・ H25年12月 : 工事竣工
- ・ H26年 1月 : 運用開始





(単位:千円)

### 目的

歴史的建造物である旧三菱鉱業寮（道指定文化財「旧永山武四郎邸」に付設）を観光資源として活用するための調査及び整備事業を実施する。

その他文化財施設の保存活用に関わる工事を行う。

### 事業内容

[事業費：134,400千円]

- 1 旧三菱鉱業寮の保存・活用に関する検討委員会の設置・運営、耐震診断の実施
  - 検討委員会の設置・運営 4,000千円  
(耐震診断含)
- 2 豊平館の保存活用工事等
  - 保存修理工事・活用実施設計・検討委員会運営等 130,400千円

### スケジュール

旧三菱鉱業寮にかかる事業について

- H25: 検討委員会設置・運営  
(保全・活用の検討・耐震診断含)
- H26: 保存活用改修工事实施設計 (耐震設計含)  
検討委員会運営
- H27: 保存活用改修工事 (耐震工事含)

	H24予算	H25予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	105,000	139,111	134,400	134,400
(うち一般財源)	(63,541)	(85,424)	(39,713)	(39,713)
査定の考え方		【財政局査定】 過去実績に基づき精査(▲4,711) 【最終査定】 財政局査定のとおり		特定財源 国庫支出金 53,687 市債 41,000



道指定文化財付設の旧三菱鉱業寮

## 目的

北1西1地区再開発事業の推進及び(仮称)市民交流複合施設の検討

### ①北1西1街区事業化推進【新規】

[事業費267,000千円]

再開発事業の施行者に対して、国の支援制度に基づき、事業に要する費用の一部を補助

### ②北1西1街区再開発準備組合負担金等

[事業費93,000千円]

再開発準備組合が行う事業化に向けた検討に要する費用等について、組合を構成する地権者の一員として応分の費用を負担

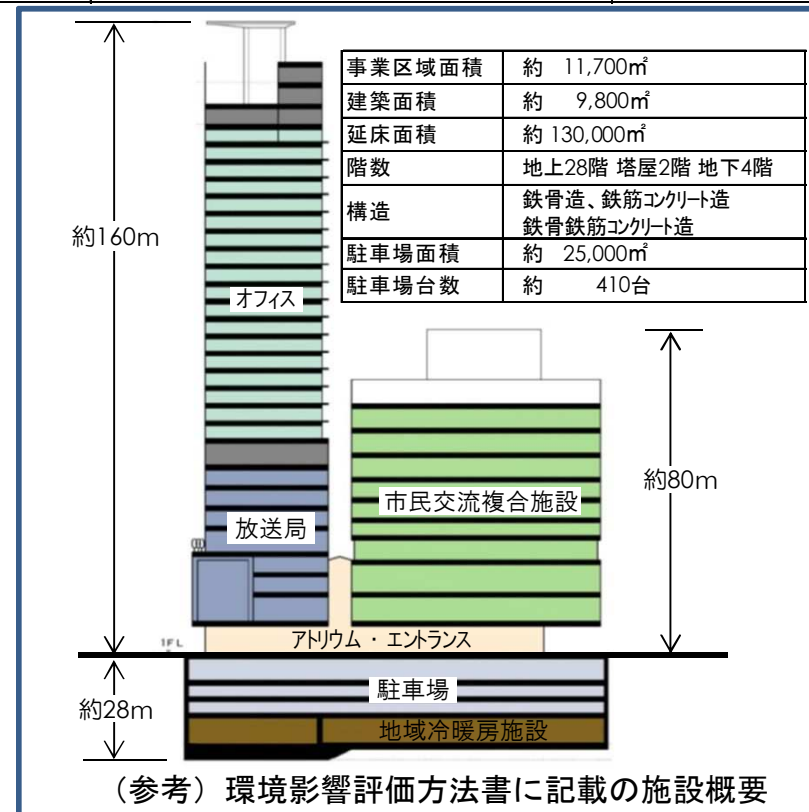
### ③市民交流複合施設ホール等検討事業

[事業費10,600千円]

(仮称)市民交流複合施設に設置予定の多目的ホール等について、施設計画、運営計画等を検討

(単位：千円)

	H24予算	H25予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
① 事業費	0	267,000	267,000	267,000
(うち一般財源)	(0)	(133,500)	(133,500)	(133,500)
② 事業費	7,000	93,160	93,000	93,000
(うち一般財源)	(7,000)	(93,160)	(93,000)	(93,000)
③ 事業費	11,000	14,500	10,600	10,600
(うち一般財源)	(11,000)	(14,500)	(10,600)	(10,600)
査定の考え方	【財政局査定】 ①要求のとおり ②事務費の精査(▲160) ③平成24年度の検討経過を踏まえた経費の減等(▲3,900) 【最終査定】 財政局査定のとおり			①特定財源 国庫支出金 133,500  ②・③特定財源 なし



～活力みなぎる元気な街～

# 路面電車延伸推進

市) 総合交通計画部

## 目的

「都市の活性化」「高齢社会への対応」  
「環境負荷の低減」に向けて、路面電車の延伸により、札幌のまちの賑わいや魅力的な空間を創出

## 事業内容

[事業費：189,000千円]

### 路面電車延伸に向けた設計、各種検討等

- ・ 延伸検討調査 12,000千円
- ・ 協議会・市民への情報提供等 42,000千円
- ・ ループ化関連工事 120,000千円
- ・ 官民連携による沿線の魅力アップ 15,000千円

(単位：千円)

	H24予算	H25予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	495,000	705,390	692,000	189,000
(うち一般財源)	(101,000)	(229,300)	(221,000)	(185,000)
査定の考え方	【財政局査定】 官民連携による沿線の魅力アップ等について、過去実績等に基づき精査(▲13,390) 【最終査定】 25年1定補正に前倒し計上分を減額(▲503,000)			特定財源 国庫支出金 4,000



ループ化整備イメージ



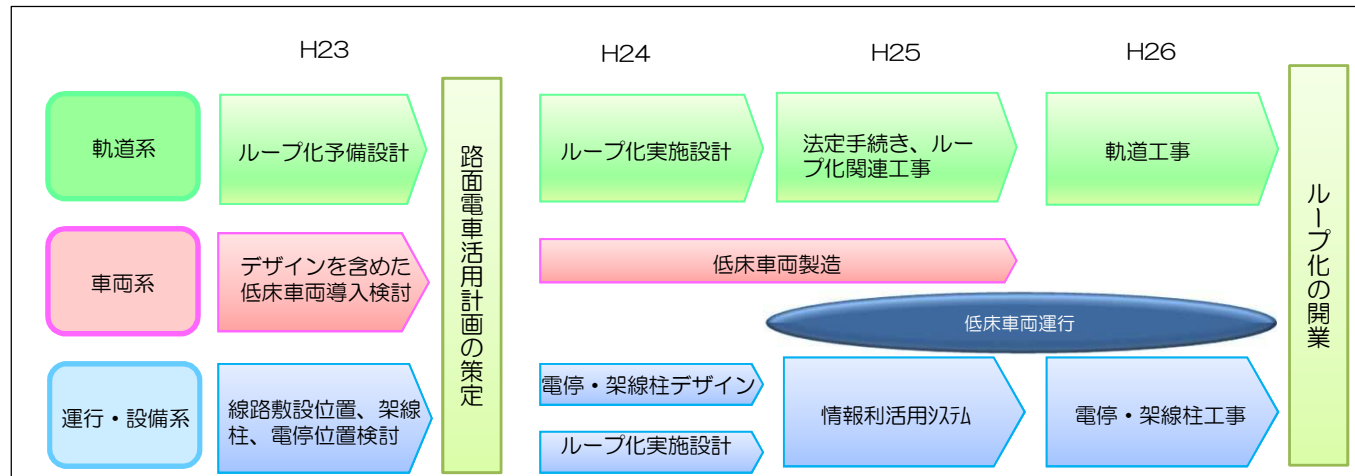
官民連携による沿線の魅力アップ

## 想定スケジュール

H24年度：実施設計  
新型低床車両製造

H25年度：法定手続き  
ループ化関連工事等

H26年度：ループ化軌道工事等



# 総合的な駐輪対策の推進

建) 総務部・土木部

## 目的

迷惑駐輪による歩行環境や景観の悪化を改善

## 事業内容

[事業費：72,441千円]

都心部や駅周辺の公共駐輪場整備検討、誘導整理員の配置及び放置禁止区域の指定による良好な歩行環境と景観の確保

- ・ 駐輪場整備 (栄町交通広場) 38,800千円
- ・ 都心部公共駐輪場検討 30,000千円
- ・ 誘導整理業務 (誘導整理員新規4人分) 2,081千円
- ・ 放置禁止対策 (周知用看板購入分) 1,560千円

平成25年度放置禁止区域拡大

- ・ 新規に2か所を指定予定

(単位：千円)

	H24予算	H25予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	490,187	75,867	72,441	72,441
(うち一般財源)	(227,987)	(38,587)	(35,161)	(35,161)
査定の考え方		【財政局査定】 業務に必要となる人員、需用費を精査(▲3,426) 【最終査定】 財政局査定のとおり		特定財源 国庫支出金 23,280 市債 14,000



誘導整理員による放置自転車誘導整理のイメージ

～活力みなぎる元気な街～

# 苗穂駅周辺地区まちづくり関連

市) 都市計画部  
建) 土木部  
都) 市街地整備部

## 目 的

苗穂駅周辺地区は、南北に分断され、駅には北口が無いなどの課題を有している。駅の移転橋上化整備によって地域課題の解消を図るとともに、交通結節機能を向上させ、民間開発を誘導し、「都心居住の場」、「広域から集う場」を創造

(単位:千円)

	H24予算	H25予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
① 事業費	43,000	418,462	317,400	317,400
(うち一般財源)	(38,499)	(210,882)	(159,820)	(159,820)
② 事業費	68,000	45,000	45,000	45,000
(うち一般財源)	(68,000)	(2,000)	(2,000)	(2,000)
③ 事業費	0	54,000	54,000	54,000
(うち一般財源)	(0)	(27,000)	(27,000)	(27,000)
査定の考え方	【財政局査定】 ①工事費等について、過去実績等に基づき精査(▲101,062) ②③ 要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおり			① 特定財源 国庫支出金 157,580 ② 特定財源 国庫支出金 27,000 市債 16,000 ③ 特定財源 国庫支出金 27,000

## ① 苗穂駅周辺地区まちづくり事業

[事業費: 317,400千円]

駅機能移転に関する実施設計、測量、電気関連工事、ワークショップを実施

- ・実施設計、電気関連工事 315,160千円
- ・ワークショップなど 2,240千円

## ② 苗穂駅周辺地区整備事業

[事業費: 45,000千円]

事業効果事前調査業務および北4東6地区確定測量、ネットワーク道路実施設計等を実施

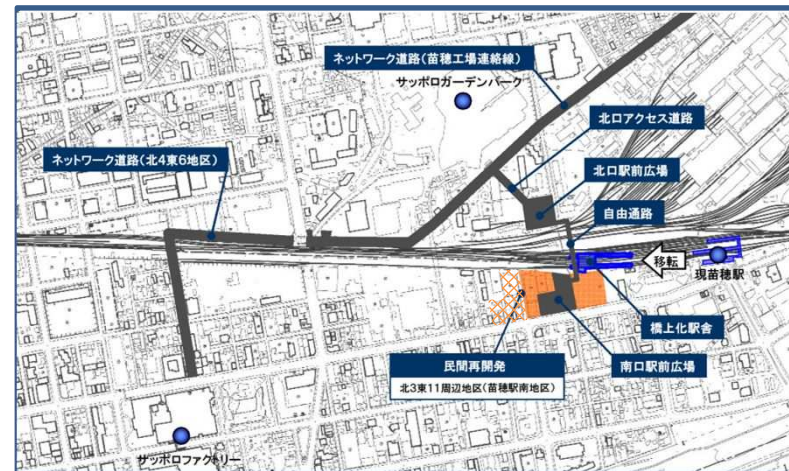
①+② 想定総事業費 136億円 (うち札幌市負担 57億円)

## ③ 民間再開発によるまちづくりへの支援事業【新規】

[事業費: 54,000千円]

北3東11周辺地区における民間再開発事業の施行者に調査設計計画費の一部を補助

総事業費 約125億円 (うち札幌市補助: 約9.7億円)



スケジュール

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
公共施設整備								
都市計画決定								
事業認可								
設計・測量・配線変更								
測量・設計・調査・補償								
駅舎整備工事								
公共施設整備								
新駅開業								
撤去工事等								
再開発事業(想定)								
計画案検討								
都市計画決定								
組合設立 実施設計 権利変換 計画作成								
解体工事、建築工事								
竣工								

(単位:千円)

## 目的

敷地を統合し、不燃化された共同建築物に建替えることにより、都心にふさわしい土地の高度利用と都市機能の更新を図る

## 事業内容

民間再開発事業の施行者に、調査・設計、共同施設整備費等の一部を補助

	H24予算	H25予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
① 事業費	0	110,400	110,000	110,000
(うち一般財源)	(0)	(55,200)	(55,000)	(55,000)
② 事業費	0	120,000	120,000	120,000
(うち一般財源)	(0)	(60,000)	(60,000)	(60,000)
査定の考え方	【財政局査定】 ①端数整理(▲400) ②要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおり			①特定財源 国庫支出金 55,000 ②特定財源 国庫支出金 60,000

### ①南2西3南西地区【新規】

[事業費：110,000千円]

#### 【計画内容】

- ・ 総事業費：約153億円  
(うち札幌市想定補助：約11.5億円)
- ・ 地区面積：0.6ha
- ・ H25年度：事業計画作成等
- ・ H29年度：建築工事完了予定
- ・ 用途：商業、業務等  
共同住宅(約140戸)
- ・ 概要：地上26階、地下2階、RC造



### ②北8西1地区【新規】

[事業費：120,000千円]

#### 【計画内容】

- ・ 総事業費：約350億円  
(うち札幌市想定補助：約26.3億円)
- ・ 地区面積：1.7ha
- ・ H25年度：事業計画作成等
- ・ H31年度：建築工事完了予定
- ・ 用途：共同住宅(約850戸)  
商業、医療・福祉等
- ・ 概要：地上51階、地下1階、RC造



(単位:千円)

**目 的**

市有建築物の多くが政令指定都市移行後に集中的に整備され、今後建替え需要が集中することから、計画的な保全等を推進し、施設を長寿命化

	H24予算	H25予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	3,220,000	5,270,497	4,619,000	2,143,000
(うち一般財源)	(3,220,000)	(5,270,497)	(4,619,000)	(2,143,000)
査定の考え方		【財政局査定】 過去実績に基づき精査(▲651,497) 【最終査定】 25年1定補正に前倒し計上分を減額(▲2,476,000)		特定財源 なし

**事業内容**

①市有建築物の長寿命化を図る計画的な保全(73施設)

1,882,480千円

(防災・減災に関わる費用 18,786千円)

◆ 主な保全改修対象施設

◎ 社会福祉総合センター・・・228,975  
 (給水・給湯・機械設備更新等)

◎ 南区役所・・・116,863  
 (外壁等外部改修)

◎ 豊平老人福祉センター・・・114,519  
 (電気・機械設備更新等)

②保全改修に合わせた環境負荷低減の取組による新エネ・省エネ技術の導入(保全対象73施設中の9施設)  
 157,645千円

◆ 主な環境負荷低減対象施設

◎ 手稲消防署西宮の沢出張所・22,108  
 (地中熱ヒートポンプ)

◎ ふしこ地区センター・・・18,786  
 (太陽光発電設置)

◎ 豊平老人福祉センター・・・16,537  
 (LED照明等導入)

③保全改修に合わせたバリアフリー改善の実施(保全対象73施設中の15施設)

102,875千円

◆ 主なバリアフリー対象施設

◎ 厚別区民センター・・・15,906  
 (エレベーター音声案内等)

◎ 社会自立センター・・・3,514  
 (手摺・便所改修等)

◎ 南区役所・・・2,258  
 (点字ブロック・手摺・トイレ改修等)